

とうがね市議会

だより

第178号 平成31年2月1日
発行 東金市議会
編集 議会報編集委員会
東金市東岩崎1-1
TEL.0475-50-1181

目次

議案の概要	…… 1~2P
表決結果一覧	…… 2P
一般質問・通告要旨	…… 3P
市政に関する一般質問	…… 4~6P
決算認定議案(継続審査)	…… 6P



東金市成人式

1月13日に東金文化会館にて成人式が行われました。開催にあたっては、市内4中学校の卒業生29名による実行委員会が結成され、準備が進められてきました。プログラム作成や記念イベントの企画、そして当日の受付や司会進行など、成人者自らの手で式典を盛り上げました。

平成30年第4回 東金市議会 定例会

平成30年度一般会計 補正予算など8議案を可決

平成30年第4回東金市議会定例会は、12月3日から19日までの17日間の会期で開かれました。本定例会では、市長提出の8議案と議員提出の発議案1件は全て可決されました。また、継続審査となっていた平成29年度各会計決算認定9議案が認定されました。

なお、上程された陳情1件は不採択となりました。一般質問では代表質問を2会派2名、関連質問を8名、個人質問を7名が二問一答方式で行い、市政全般についての議論が行われました。

議案の概要

改正する条例

東金市職員の給与に関する条例及び東金市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定

【第1号議案】平成30年の人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告に基づき、職員の給料及び勤労手当の支給月数を改定するため、「東金市職員の給与に関する条例及び東金市一般職の任期付職員の採用等に関する条例」の一部を改正する条例の制定について、議会の議決を求めるもの。(原案可決・賛成多数)

補正予算

平成30年度東金市一般会計補正予算(第3号)

【第4号議案】既定の予算額18億7,690万5千円に歳入歳出それぞれ4億5,837万1千円を追加し、予算の総額を19億2億5,277万6千円とすることについて、議会の議決を求めるもの。(原案可決・全員賛成)

【第5号議案】平成30年度東金市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

既定の予算額5億8,600万円から歳入歳出それぞれ1億1,113千円を減額し、予算の総額を5億8,488万7千円とすることについて、議会の議決を求めるもの。(原案可決・全員賛成)

【第6号議案】平成30年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

既定の予算額45億6,429万6千円から歳入歳出それぞれ1億4,447千円を減額し、予算の総額を45億6,285万円とすることについて、議会の議決を求めるもの。(原案可決・全員賛成)

【第7号議案】既定の予算額1,200万円に歳入歳出それぞれ80万1千円を追加し、予算の総額を1,280万1千円とすることについて、議会の議決を求めるもの。(原案可決・賛成多数)

【第8号議案】平成30年度東金市下水道事業特別会計補正予算(第1号)

既定の予算額14億1,600万円から歳入歳出それぞれ1億70万円を減額し、予算の総額を14億1,430万円とすることについて、議会の議決を求めるもの。(原案可決・賛成多数)

(次ページへ続く)

表決結果一覧は2ページをご覧ください。



議会を傍聴しましょう

【傍聴席は60席です】

次の定例会は、2月27日(水)午前10時から開会される予定です。(受付は午前8時30分から)また、請願・陳情の提出期限は2月20日(水)午後5時までです。詳しくは議会事務局まで TEL.0475-50-1181



陳情
 絵画色彩心理学によるイジメ対策に関する陳情
 【陳情第10号】
 (不採択)

発議案
 東金市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定
 【発議案第1号】
 平成31年度予算編成に際し、議会費の枠予算配分額を平成30年度対比で20パーセント削減し、また、市議会が率先して更なる予算削減に努めるため、政務活動費の月額交付額を1万7,500円から1万4,000円とする、「東金市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例」を制定しようとするもの。
 (原案可決・賛成多数)

その他
 指定管理者の指定
 【第3号議案】
 みよりの郷東金の指定管理者として、「東金元気づくり株式会社」を指定することについて、議会の議決を求めるもの。
 (原案可決・賛成多数)

◆平成30年第3回定例会 (継続) 表決結果一覧◆

議案番号	件名	結果	布施満	中村美恵	宮沢敬人	前嶋靖英	伊藤博幸	土肥紀英	坂本賀一	上野高志	相京邦彦	佐久間治行	櫻田あや子	清宮利男	前田京子	佐竹真知子	水口剛	石田明	小倉治夫	宍倉敬文	塚瀬一夫	渡辺直樹	石崎公一	宮山博	賛成
5	平成29年度東金市一般会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	17
6	平成29年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	18
7	平成29年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	18
8	平成29年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	18
9	平成29年度東金市介護予防支援事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
10	平成29年度東金市下水道事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	17
11	平成29年度東金市農業集落排水事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
12	平成29年度東金市病院事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	15
13	平成29年度東金市ガス事業会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	18

◆平成30年第4回定例会 表決結果一覧◆

議案番号	件名	結果	布施満	中村美恵	宮沢敬人	前嶋靖英	伊藤博幸	土肥紀英	坂本賀一	上野高志	相京邦彦	佐久間治行	櫻田あや子	清宮利男	前田京子	佐竹真知子	水口剛	石田明	小倉治夫	宍倉敬文	塚瀬一夫	渡辺直樹	石崎公一	宮山博	賛成
1	東金市職員の給与に関する条例及び東金市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20
2	東金市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	×	×	○	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	13
3	指定管理者の指定について	可	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
4	平成30年度東金市一般会計補正予算(第3号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21
5	平成30年度東金市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21
6	平成30年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21
7	平成30年度東金市介護予防支援事業特別会計補正予算(第1号)について	可	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	17
8	平成30年度東金市下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	20
発議案第1号	東金市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	20

※お知らせ
 公職選挙法では、議員等は「選挙区内にある者に対し、いかなる名義をもってするを問わず、寄附をしてはならない。」とされていることから、東金市議会では、虚礼廃止を徹底すべく申し合わせています。



一般質問・通告要旨

蒼政会・新生みらいは代表質問及び関連質問、
その他は全て個人質問()内は会派名

(通告順)

※正・副議長及び議会運営委員長は、申し合わせにより一般質問を差し控えることとなっています。

伊藤 博幸 (蒼政会・代表質問)



- ◇平成31年度予算について
 - ① 予算編成の基本的な考え方について
 - ② 重点施策の内容について
 - ③ 各部署の予算削減内容について
 - ④ 財政調整基金について
 - ⑤ 長期的な財政の展望について
- ◇東千葉メディカルセンターについて
 - ① 平成30年度上半期の運営状況について
 - ② 安定した経営への取り組みについて
- ◇みのりの郷東金について
 - ① 経営戦略・計画について
 - ② 加工所の利用状況について
- ◇鳥獣害対策について
 - ① 鳥獣被害の現状と対策について
- ◇農業施策について
 - ① 耕作放棄地について
 - ② 農業交流の促進について
 - ③ 新たな就労者確保策の取り組みについて
- ◇子育て支援について
 - ① 市長の目指す子育て環境ナンバーワンについて
- ◇学校の適正規模・適正配置について
 - ① 基本的な考え方について
 - ② 現状の児童数とその課題について

宮山 博 (蒼政会・関連質問)



- ◇東千葉メディカルセンターについて
 - ① 設立団体としての県との協議について
 - ② 地元県議との協力体制の確立について
 - ③ 近隣市等からの救急搬送・負担協力について
 - ④ 4月発生のシステム障害への対応について
- ◇農業施策について
 - ① 多面的・農地集積・基盤整備事業について
 - ② それらの事業の予算組み立てについて

佐久間 治行 (蒼政会・関連質問)



- ◇みのりの郷東金について
 - ① 道の駅「みのりの郷東金」の東金市における役割について
 - ② その役割を従業員とどのように共有しているのか
 - ③ この施設による産業振興と経済効果がどのように表れているのか
- ◇鳥獣害対策について
 - ① 本市における具体的な取り組みについて
 - ② 県における具体的な取り組みについて
 - ③ 本市における今後の対策について

中村 美恵 (蒼政会・関連質問)



- ◇子育て支援について
 - ① 市民ニーズについて
 - ② 子育てアプリ(電子母子手帳)の導入について
 - ③ 子育て支援についての庁舎内外の連携や推進について

坂本 賀一 (蒼政会・関連質問)



- ◇学校の適正規模・適正配置について
 - ① 児童数の推移について
 - ② 適正配置における市長の考え方について

石崎 公一 (新生みらい・代表質問)



- ◇東千葉メディカルセンターについて
 - ① 東千葉メディカルセンターの運営状況について
 - ② 経営改善の状況について
 - ③ 財政支援額の整合性について
 - ④ 救急医療体制について
- ◇介護保険事業について
 - ① 介護保険制度の改正内容について
 - ② 特別養護老人ホームについて
- ◇保育所と幼稚園の関わりについて
 - ① 公立保育所の申込状況について
 - ② 公立幼稚園の充足状況と今後の課題について
- ◇学校施設の整備について
 - ① エアコン設置の計画について
 - ② 中学校体育館の施設管理について
- ◇小学生社会体育活動推進事業について
 - ① 小学生社会体育活動補助事業について
- ◇空き家対策について
 - ① 空き家バンク制度について
- ◇新ごみ処理施設について
 - ① 新ごみ処理施設整備事業の進捗状況について

前嶋 靖英 (新生みらい・関連質問)



- ◇東千葉メディカルセンターについて
 - ① 経営指標について
 - ② 別枠支援について
 - ③ 経営体制の強化について
- ◇介護保険事業について
 - ① 「おむつゼロ」介護について
 - ② 特養の入所待機者について
- ◇保育所と幼稚園の関わりについて
 - ① 保育所の申込状況に関する今後の課題について
 - ② 公立幼稚園・保育所の再編と認定こども園化計画について
- ◇学校施設の整備について
 - ① エアコンの設置事業費について
 - ② 中学校体育館の床の改修について
- ◇小学生社会体育活動推進事業について
 - ① スポーツ少年団への支援について
- ◇空き家対策について
 - ① 空き家・空き地対策について
- ◇新ごみ処理施設について
 - ① 発電設備について
 - ② エネルギーの多目的利用について
 - ③ 住民説明会について
 - ④ 地域振興について

宍倉 敬文 (新生みらい・関連質問)



- ◇東千葉メディカルセンターについて
 - ① 患者サービスの向上について

石田 明 (新生みらい・関連質問)



- ◇学校施設の整備について
 - ① エアコンの稼働方式について

前田 京子 (日本共産党・個人質問)



- ◇介護保険制度について
 - ① 介護保険料の減免制度について
- ◇国民健康保険制度について
 - ① 国民健康保険料の減免制度について
- ◇防災について
 - ① デジタル化後の戸別受信機の配付について
 - ② 小中学校体育館のエアコン設置について
- ◇東千葉メディカルセンターについて
 - ① 経営状況と市民サービスへの影響について
 - ② 千葉県への支援について

櫻田 あや子 (日本共産党・個人質問)



- ◇教職員の長時間労働について
 - ① 超過勤務の実態について
 - ② 長時間労働の改善について
- ◇就学援助制度について
 - ① 入学準備金の小学校入学前支給について
 - ② 支給認定基準について
 - ③ 就学援助申請について
- ◇児童虐待について
 - ① 児童虐待の現状について
 - ② 児童虐待への対応、協力体制、支援について
 - ③ 専門員の配置について
- ◇公共交通について
 - ① 循環バスの土曜日運行と利用料金について

佐竹 真知子 (公明党・個人質問)



- ◇障がい者雇用について
 - ① 現状について、法定雇用率を達成しているか
 - ② 採用条件について
 - ③ 今後の取り組みについて
- ◇AED関連について
 - ① 設置場所の検討について
 - ② バイスタンダーカードの発行について
- ◇防犯対策について
 - ① 発生状況について
 - ② 今後の取り組みについて
- ◇JRへの要望活動について
 - ① 要望書の内容と回答について
- ◇防火対策への取り組みについて
 - ① 住宅用火災警報器等、住宅防火安全指導について
 - ② 地震による電気火災対策について
- ◇乳幼児の防災備蓄品について
 - ① 現状の備蓄品について
 - ② 液体ミルクについて
- ◇骨髄バンクドナー登録について
 - ① 登録の現状について
 - ② 普及、啓発活動について
 - ③ 助成制度創設について

布施 満明 (公明党・個人質問)



- ◇来年度予算について
 - ① 配分方式による予算編成について
- ◇東金病院跡地及び東金ジャンクション周辺の土地利用について
 - ① 東金病院跡地利用のその後の状況と新たに変更緩和した点について
 - ② 東金ジャンクション周辺の土地利用について、どのような業種の事業体に聞き取り調査を依頼したのか、また、その調査結果について
 - ③ 圏央道の全面開通前に東金ジャンクション周辺を含めた市内全体の土地利用におけるバスターミナルの検討について
- ◇地域公共交通について
 - ① デマンドタクシー及び市内循環バスの利用状況について
 - ② 行政負担率について
 - ③ 市内循環バスの利用改善について
 - ④ デマンドタクシーの利用改善について
 - ⑤ 今後の取り組みについて
- ◇インフルエンザ予防接種について
 - ① 高齢者への助成状況について
 - ② 市内小中学校のインフルエンザによる学級閉鎖等の状況について
 - ③ 小中学校の児童生徒へのインフルエンザ予防接種の助成について
 - ④ 非課税世帯の児童生徒への助成について
- ◇ふるさと名物応援宣言について
 - ① ふるさと名物応援宣言の対象物について
 - ② ふるさと名物応援宣言による効果について
 - ③ 今後の展望及び課題について

相京 邦彦 (東嶺会・個人質問)



- ◇東金市の審議会等について
 - ① 各委員の構成について
 - ② 委員の選任について
- ◇街づくり事業について
 - ① 事業の課題について
- ◇市内公共交通バスの運行について
 - ① 利用者の増加策について
- ◇東千葉メディカルセンターについて
 - ① 看護師について
 - ② 外来患者増のための方法について
- ◇東金市立図書館について
 - ① 市立図書館の役割について
- ◇文化財の活用について
 - ① 歴史的史料の活用について

水口 剛 (社会民主党・個人質問)



- ◇財政について
 - ① 決算と平成31年度当初予算編成方針について
- ◇非正規職員について
 - ① 非正規職員の現状と2020年体制(法改正)に向けて
- ◇高齢者施策について
 - ① 高齢者世帯、一人暮らしの現状と施策について
- ◇保健師活動について
 - ① 保健師活動の現状と課題について
- ◇東千葉メディカルセンターについて
 - ① 第3期中期計画初年度上半期について
 - ② 許認可権をもつ県の責任について
 - ③ 二律背反的構造(収益、患者増と赤字)について

小倉 治夫 (東嶺会・個人質問)



- ◇地方創生について
 - ① すでに何を行ったか
 - ② 評価は
 - ③ 今どのような議論がなされているのか
- ◇東千葉メディカルセンターについて
 - ① 資本金の増について
 - ② 経営形態について
 - ③ 建設時から今日までの経費は

市政に関する一般質問

一般行政

平成三十一年度当初予算の基本的な考え方について



蒼政会 伊藤博幸

問 ここ数年、本市では、財政調整基金を取り崩して予算編成を行ってきたが、平成三十一年度当初予算編成に向けた基本的な方針は。

答 平成三十一年度当初予算では、財政調整基金の繰り入れをせず予算編成する方針である。本市の財政運営は、市の貯金である財政調整基金を取り崩し、予算の歳入に充ててきたが、その財政調整基金も底をつくような状況が続いており、このままでは安定的な事業展開が困難である。

医療行政
東千葉メディカルセンターにおける地元県議との協体制の確立について



蒼政会 宮山博

問 千葉県との追加財政支援に係る協議について、当局からの説明がないことから、交渉が難航しているのではないかと危惧している。

答 追加財政支援に係る千葉県との協議については、8月17日、知事との意見交換会において支援を要請した。その後、8月20日、8月24日、11月16日に県の健康福祉部と具体的な協議をしている。様々な機会をとらえて関係者に東千葉メディカルセンター、また設立団体の厳しい財政の現情を訴え、追加財政支援の実現に向けて働きかけを行っている状況であり、引き続き、関係者と密接な連携を図りながら、法人の経営改善に資するよう協力していきたい。

農林行政

みよりの郷東金における研修制度と役割の共有について



蒼政会 佐久間治行

問 客の店に対する印象はフロアの従業員の笑顔や接客によるところが大きいと考えるが、みよりの郷東金では、従業員の研修制度と伝達等をどのように行い、従業員の間でどのように役割を共有しているのか。

答 指定管理者である東金元気づくり株式会社では、みよりの郷東金の設置目的に基づき、「産業交流推進」、「市民交流支援」及び「自立した事業性確保」という3つの基本方針を立て、

農林行政
本市における鳥獣害対策の内容及び広報について



蒼政会 宮沢敬人

問 市内各地区において、鳥獣害による被害が拡大しているとの間いがあるが、本市ではどのような鳥獣害対策を行っているのか。また、今後どのような対策を計画しているのか。

答 本市では、東金地区猟友会と委託契約を締結し、捕獲を主とした鳥獣害対策を実施しており、カラスについては、銃による捕獲を、また、イノシシ、ハクビシン、アライグマ、タヌキは箱ワナによる捕獲を行っている。

福祉行政

子育てアプリ（電子母子手帳）の導入について



蒼政会 中村美恵

問 近年、スマホが普及し、子育て世代に対する新たな情報提供ツールとして、母子手帳の機能を入れたアプリを導入している自治体や、導入を検討している自治体が多数ある。主な機能として、予防接種スケジュールの自動表示や妊婦検診・乳幼児健診の記録管理、妊娠・育児時期に合った市からのお知らせや地域のイベント情報の配信などがあり、孤立化や孤独感の解消にも役立っている。また、母子手帳をサポートする機能として、妊娠中の体調・体重の記録管

答 子育てアプリは、現在のよう若い方々にスマートフォンなどが普及している状況を踏まえると、有効な情報発信手段の一つであると考える。前向きに調査・研究をしていきたい。

教育行政
市立小学校における現状の児童数とその課題について



蒼政会 坂本賀一

問 東金市立の小学校9校については、学校によって児童数にかなりの差が生じている。市当局ではこのような状況にどのような対応をしているのか。また、学校の規模によって教育にかかる経費に差が生じているようであるが、このことに対する当局の見解を伺う。

答 学校規模の大小にかかわらず、児童生徒に対して、義務教育の機会均等を確保することは行政の責務と捉えている。学校規模への対応としては、平成29年

医療行政

東千葉メディカルセンターへの財政支援額の整合性について



新生みらい 石崎公一

問 東千葉メディカルセンターの累積赤字は、平成30年度末には70億円に達する勢いであり、上半期の経営状況をみると、やはりこの病院を東金市と九十九里町だけで支えていくこと自体に無理があったと言わざるを得ない。

答 設立団体としては、まずは第3期中期計画を含む今後10年間で不足が見込まれる29億9,600万円の財源確保に傾注していくことが先決であると捉えている。

医療行政
東千葉メディカルセンターの患者サービスの向上について



新生みらい 宋倉敬文

問 東千葉メディカルセンター職員は患者に対する接遇技術がどれほど高くとも、肝心の「気配り・自配り」を欠いた単なる患者対応術で止まっている。病院の満足度は高くはない。求められているのは、不安を抱く患者や家族に対し、不安を取り除く「思いやり」ではないか。

答 院内ボランティアとして

市政に関する一般質問

福祉行政 公立保育所の 適正配置と一部幼稚園の 認定こども園化について



新生みらい 前嶋靖英

問 今年度四月の公立保育所への申込者220人のうち、町中の第一・第二保育所の第一希望者が148人、全体の七割近くであった。一方、第一希望に入所できなかった人は74人しかいなかった。以前から保育ニーズの高い町中に保育所が不足している。また、市全体としても潜在的待機児童が56人もいる。このような地域的なアンバランスと絶対数の不足問題に今後いかに対応していくのか。一方公立幼稚園は全体として充足率が55%余りと定員割れを来している。この低二

答 一、幼稚園を統合し、余った施設を認定こども園に変更していくという考えはどうか。

答 年々増加する保育ニーズと共に、町中の地域に申込者が多数ある事は認識している。このため、民間保育施設の支援を算入している。待機児童をなくし、子育て環境の整備に努めていきたい。また、就学前児童施設全体の再編と認定こども園化の策定作業を進めている。

教育行政 幼稚園・小学校への エアコン設置について



新生みらい 石田 明

問 本市において幼稚園及び小学校のエアコン整備が計画されているが、エアコンの稼働方式は電気方式、ガス方式のどちらを選定したのか。また、選定の理由を伺う。

答 エアコンの稼働方式について、今回の幼稚園及び小学校の空調設置では、電気方式を選定している。運転方式を選定する際に、ガス方式と電気方式にかかるコストの試算を行っており、検証の結果、小学校と幼稚園のエアコン147台分の機器代金や工事費を含め

福祉行政 介護保険料の 減免制度の 改善について



日本共産党 前田京子

問 介護保険制度がスタートした平成12年から、保険料は上がり続け大きな負担となっている。本市の介護保険料減免取扱要領では、要件の一つとして「貧困により生活が著しく困窮している場合」と定めているが、平成29年度は低所得に対する減免件数はゼロである。低所得であっても減免申請に至らず、徴収強化のもとで苦しめられている実態にある。実効性のある減免制度へ改善し、滞納者へ親身な対応が必要だが、市の見解を伺う。

答 県内では、生活困窮者に対する減免制度を19市が設けている。高齢者の増加や高齢者の家計負担を考えると、生活困窮に伴う減免の相談件数が増えることも想定され、先々を考えれば申請基準の明確化が必要である。介護保険財政への影響も踏まえて、検討を進めていきたい。また、明らかに生活保護程度と判断できる場合は、減免申請を受け付けるべきであると感じており、懇切丁寧な対応を心がけていく。

一般行政 運賃の値上げをせずに 土曜日運行を



日本共産党 櫻田あや子

問 平成30年3月に策定されたコミュニティバスの基本理念は、「人・地域の暮らしを支え、便利で利用しやすい持続可能な公共交通ネットワークの構築」とされている。市民から循環バスの拡充を求める声が多く寄せられている。土曜日運行については評価するが、運行に伴う運賃値上げは市民の負担が増し、利用者が減ることも想定され、賛同出来ない。市長の見解を伺う。

答 循環バスの休日運行な

ど、利便性向上を求める声は増えている。厳しい財政状況だが、土曜日の運行を開始することで市民の利便性の向上を図るとともに、持続可能な運営基盤を確保するため、初の運賃値上げをお願いすることとした。既に各地区循環バス推進委員から意見をいただき、公共交通会議での審議を経たところである。

4月から1年間の試行実施に向けて現在準備を進めており、今後も民間路線バスや乗り合いタクシー等のバランスを踏まえつつ、循環バスの利便性の確保に努めていきたい。

健康福祉行政 骨髄移植における ドナー支援制度 について



公明党 佐竹真知子

問 千葉県では、骨髄移植を推進するため、平成29年度より「骨髄移植におけるドナー支援事業」が創設されている。これは、骨髄を提供したドナーや従業員に休暇を与えた事業所に対し、助成を行うものである。ドナー登録者の負担を軽減させるためのドナー支援制度について、当局の見解を伺う。

答 県内の市町村における骨髄ドナー支援事業の実施状況については、平成29年度までに7市が実施しており、

平成30年度には14団体が新たに実施もしくは実施の予定をしている。

近隣の自治体では、山武市が平成29年9月より、大網白里市が平成30年4月より千葉県での支援事業に併せて実施をしている。

本市としては、引き続き、骨髄バンク事業に対する正しい知識の普及や啓発に努めていくとともに、「ドナー支援事業」の実施について、他市町村の導入事例を参考に事業化に向けて前向きに検討していきたい。

一般行政 圏央道の東金ジャンクション 周辺におけるバスターミナルの 検討について



公明党 布施満明

問 圏央道の全面開通が二〇二四年に予定されているが、全面開通すれば交通量の増加や高速バスによる交通網の整備が期待される。全面開通を見据え、圏央道東金ジャンクション周辺をはじめ、市内全域を含めた土地利用として、バスターミナルの整備について検討をしないのか。

高速バスをはじめとする交通結節点の整備・強化は、首都圏、成田方面とのアクセスの向上や外房地域の活性化を図ることに繋がり、「第二次東金市総合交通計画」の課題でもあるため、バスターミナルの整備について調査・検討状況を東金市地域公共交通会議に報告し、意見をいただきながら進めていきたい。

一般行政 東金市の審議会等の 委員の選任について



東嶺会 相京邦彦

問 東金市の審議会等において、団体代表の充て職や有識者として複数の委員を兼務しているケースがある。個人の過度な負担も懸念されるが、どのように考えているのか。

答 委員の選任については、各所管部署と情報を共有し、過度な負担とならないよう協議を進めていきたい。団体代表の選任の場合は、会長

職だけでなく団体の副会長やその他の役員等を選任できるような仕組みが必要であると考えている。

方針等の作成について、先進事例として、松戸市では委員の選任基準等に関する指針を定めており、同一の附属機関等における在任期間を12年とすることや委員の兼務を5機関までとするなどが定められている。

本市においても、このような先進事例等を研究し、指針等の策定を進めていきたい。

インターネットで本会議を見よう

～スマートフォン、タブレット端末でも視聴できます～

傍聴に来られない方も本会議の映像をご覧ください。また、後日「録画」による配信も行っています。



- ☆議会インターネット中継視聴方法☆
- ①東金市役所ホームページトップ画面の「市議会」をクリックする。
 - ②市議会のページの「インターネット中継」をクリックする。

※東金市役所のホームページアドレスは下記のとおり
<http://www.city.togane.chiba.jp/>

市政に関する一般質問 3

健康福祉行政

本市における保健師活動の現状について



社会民主党 水口 剛

問 本市における保健師の活動状況について伺う。

答 本市国民健康保険の医療費の上位には、がんや循環器系疾患が占めている。

市では、がん対策として、がん検診を実施しており、保健師等は、各地区における健康教育や特定健康診査の問診の際に、がん検診の受診勧奨等を行っており、過去5年間のがん検診の受診者の実人数は年々増加している。

循環器系疾患対策としては、特定健診受診後にメタボリックシンドロームや高血圧のほか、

糖尿病、脂質代謝異常症等に対する個別指導を実施している。県内市町村の特定保健指導実施率が平均21.8%のところ、本市は55.4%と県内第4位となっている。

また、人工透析を導入する要因の約半分は糖尿病に起因することから、糖尿病対策に特化した運動教室や保健指導を実施している。

こうした中、国民健康保険の人工透析にかかる医療費は平成25年度の約3億4,900万円が、平成29年度には約2億1,600万円と、4年間で38%減少した。

医療行政

東千葉メディカルセンターの資本金の増について



東 嶺会 小倉 治夫

問 東千葉メディカルセンターの財務諸表をみると、毎年、資本金の増強が書かれている。資本金の増強について、当局はどのように考えているのか。

また、流動負債が流動資産を大幅に上回っている状況であり、千葉県からの追加財政支援などで一時的に資本金を増やしても、単年度で終わってしまうのではないかと考えるが、見解を伺う。

加財政支援の有効活用と併せて議論していきたい。

今の医療センターの収支状況の中で、例えば、千葉県からの追加財政支援の一部を資本金に投入したとしても、それを消費してしまっても、資本金の意味がない。収支の均衡が取れてはじめて資本金を投入することが最善であると考えている。

資金収支の均衡が取れるような形で千葉県の別枠支援を求めると同時に、病院の収支改善をしていくことが先であると考えている。

答 資本金の増強については、今後の県との協議や健全化会議の場において、追

加

開催日	平成30年10月30日・31日・11月1日
委員長	土肥 紀英
副委員長	石崎 公一
委員	布施 満明、中村 美恵、宮沢 敬人、前嶋 靖英、櫻田あや子、清宮 利男、渡辺 直樹

各会計決算審査特別委員会での主な質疑

第5号議案

平成29年度東金市一般会計決算の認定について

問 財政調整基金からの繰入金が、平成29年度は約7億円、平成28年度は約9億4千万円、平成27年度が約9億円と多額である要因は。

答 限られた財源の中で多様化する行政需要に対応するため総花的に予算配分してきた。また、生活保護費などの扶助費に係る一般財源や、国民健康保険事業などの特別会計への繰出金の増加、更に、近年の東千葉メディカルセンター運営費やセンター建設のために借り入れた市債の償還のための病院事業特別会計繰出金を負担する部分が大いことなどから、歳入に対して歳出が超過したところを財政調整基金の繰入れで賄ってきたのが要因であると考えている。

問 県立東金病院跡地の利活用は、状況の変化に伴う地代減少のリスク等も考えられることから、貸し付けではなく土地の売却の方向に方針転換する考えはないのか。

答 県立東金病院跡地の利活用は、今後、何度も入札を繰り返し、5年、10年、借り手が見つからない状況が続くようであれば、貸し付け以外の方法を検討する可能性はあるが、現時点では事業用定期借地権による30年間の貸し付けを考えている。

問 上布田方面のバス路線を対象として、500万9,760円のバス路線確保対策補助金が支出されているが、1人当たりの運行経費を比較すると、単線的に循環バスを配置する方が良いのではないのか。

答 市の地域公共交通会議でも採算性について指摘されていることから、次期東金市公共交通計画の検討を行っていくなかで、意見等を踏まえながら、話し合っていく。

問 常備消防分の行政組合負担金は今後も増加傾向となるのか。

答 関係市町により合意された消防庁舎建設基本計画では、今後、九十九里分署、南消防署白里出張所、東消防署の新築工事が計画されており、平成36年度までは負担金がかさんだ状況が継続するものと考えている。

問 教育事務委託料が計上されているが、委託に関するルールについて伺う。

答 丘山小学校、西中学校の就学区域に属する季美の森東1丁目・2丁目に住所を有する児童生徒が、地理的理由等により、大網白里市立季美の森小学校、大網中学校に通う場合に、大網白里市に小中学校教育に関する事務を委託するものであり、1ヶ月につき、1人当たり5,140円を支払う形となっている。

第6号議案

平成29年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

問 国民健康保険税が予算現額に対し約1億3,300万円の減収となった要因は。

答 被保険者数の減少を要因として、国民健康保険税が減収となった。

第7号議案

平成29年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

問 年金天引きにより納付される後期高齢者医療保険料に収入未済額が発生しているのはなぜか。

答 後期高齢者医療保険料は年金からの天引きする特別徴収を原則としているが、受給する年金額が年額18万円未満の方や、年度の途中で後期高齢者医療に加入した方は、特別徴収ができないため、普通徴収となり、収入未済額が生じることになる。

第8号議案

平成29年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定について

問 地域支援事業における総合事業の利用件数は。

答 平成29年度は、訪問型サービスが1,171件、訪問型サービスAが12件、通所型サービスが1,167件、合計2,350件であった。

第9号議案

平成29年度東金市介護予防支援事業特別会計決算の認定について

問 介護予防支援事業特別会計におけるケアプランの作成状況は。

答 平成29年度のケアプラン作成総数のうち、介護予防支援事業特別会計でのケアプラン作成の割合は42%である。

第10号議案

平成29年度東金市下水道事業特別会計決算の認定について

問 資本費平準化債のメリットは。

答 単年度においては、一般会計繰入金の抑制、長期的には、事業債を一定の規模に平準化することが可能となるため、下水道事業の持続性や安定的な運営を図るといった効果が得られている。

第11号議案

平成29年度東金市農業集落排水事業特別会計決算の認定について

問 農業集落排水の接続率の向上に向け、どのような取り組みを行っているか。

答 農業集落排水事業の参加者で設立される維持管理組合を中心に、総会などの会議を通じての接続勧奨、また組合役員と下水対策課職員の合同による未接続世帯の個別訪問を行っている。

第12号議案

平成29年度東金市病院事業特別会計決算の認定について

問 公債費負担について、借り入れ手法の工夫により、軽減は図れないのか。

答 現在の借り入れ先は、地方公共団体金融機構であり、民間金融機関と比べ不利な条件とはなっていない。また、将来にわたっての負担の公平性の観点から、借り入れ期間については、施設等の耐用年数に応じた期間としている。金利については、変動金利の場合、将来利率が見込めないことから、固定金利による借り入れとしている。引き続き、設立団体及び法人の負担の軽減が図れるような借り入れ条件等の精査に努めていく。

第13号議案

平成29年度東金市ガス事業会計決算の認定について

問 オール電化等の競争のなかで、本市のガスの安さを活かした営業活動をどのように展開していくのか。

答 本市のガスの最大のメリットである料金の安さについては、市営ガス通信を発行しPRしており、これにより市ガスの使用に至った例もある。一定の効果があつたと考え、今後もPRを続けて需要家の増加をはかっていきたい。

平成30年度 議会報編集委員会

- 委員長 土肥 紀英
- 副委員長 水口 剛
- 委員 布施 満明
- 中村 美恵
- 石田 明



10月30日午前中、現地視察を行う決算審査特別委員



公衆無線LAN環境整備工事(中央公民館)



市道0122号線-関内歩道整備工事